

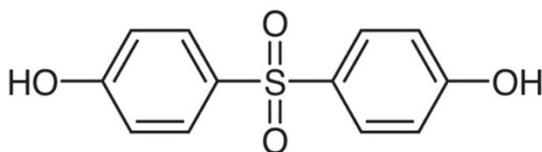
ビスフェノール S (BPS) 定量試験のご案内

近年、ビスフェノール A (BPA) の発がん性や生殖毒性や急性毒性などの有害性の懸念からその代替として 4, 4'-スルホニルジフェノール (ビスフェノール S (略号 : BPS)) がよく使われています。ところがこの BPS にも BPA 同様の有害性が疑われています。

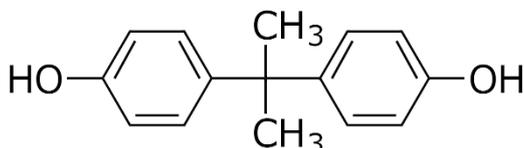
欧州では REACH 規則において 2023 年 1 月 17 日に高懸念物質(SVHC)として CLS (候補物質リスト) に掲載されました。米国では感熱紙などの BPA フリーに続き、BPS フリーへの転換が進んでいます。世界的に BPA につづいて BPS を規制する動きが加速しています。

試験概要

BPS ビスフェノール S (CAS R/N 80-09-1)



BPA ビスフェノール A (CAS R/N 80-05-7)



高速液体クロマトグラフ質量分析計 (LCMS)

カケンテストセンター・環境化学分析ラボでは、BPS の定量試験を実施しています。また、BPA の代替として使われるビスフェノール F (BPF)、ビスフェノール AF (BPAF)、ビスフェノール B (BPB) などのビスフェノール類についても試験可能ですのでお気軽にご相談ください。

カケンは安心の国内ラボ対応！

お問い合わせ

大阪事業所 環境化学分析ラボ TEL : 078-854-0333 (担当 : 川名、奥村、梅田)